

**製品名: CPEB1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84166**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 63 kDa ; Observed MW: 70 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CPEB1
別名	CEBP; CPE-BP1; CPEB1; h CEBP; hCPEB 1;;CPEB1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9BZB8
免疫原	ヒト CPEB1 由来の合成ペプチド

**背景**

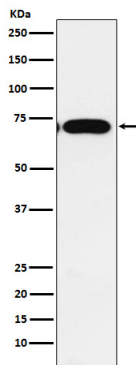
卵母細胞成熟、初期発生、およびニューロンのシナプス後部位において、mRNA の細胞質ポリアデニル化と翻訳開始を制御する、配

列特異的な RNA 結合タンパク質。mRNA 3'-UTR 内のウリジンに富む配列要素（コンセンサス配列 5'-UUUUUUAU-3'）である細胞質ポリアデニル化要素（CPE）に結合します。RNA 結合により、ハエトリグサのメカニズムに類似した明確な構造変化が引き起こされます。

## 研究分野

-

## 画像データ



A549 細胞溶解物中の CPEB1 発現のウェスタン ブロット解析。